

# ピンホール検査装置

## Pin Hole Detector EOK-RR

P T P 包装工程の充填前のアルミブリスター、ラミネートフィルム、アルミフィルムの微小なピンホール検出用に設計された赤外線透過光検査システムです。

- ピンホール検出可能サイズ：  
10  $\mu$ m
- ユニットはセルフモニタリング  
(独立稼動)
- 精度範囲が一目でわかる  
ディスプレイ表示
- コンパクトかつ堅牢、取付場所  
を選ばない敷設可能な筐体設計
- 広範囲の検査に対応：  
最大380mm  
(特別仕様も別途承ります。)
- レーザーホール基準プレートで  
ピンホール検出サイズを調整  
(様々なサイズを用意)



お問い合わせ、ご注文時のチェックリスト

皆様のご要望に敏速にお答えするうえで、これらの詳細はとても重要です。

- 必要なシステムタイプ (裏面参照)
- 仕様、寸法などが特殊な場合はお問い合わせください。
- フィルムガイドレールの幅、厚さ
- フィルムガイドの中心と装置取り付け位置との距離
- フィルムの幅と変形幅 (=調整幅)
- フィルムガイドレールのゆとり等の上下スペース制限に関する情報。できれば付加設置レイアウト図面と構成図をご用意ください。
- 機械接続部とコントロールキャビネット間のケーブルの長さ (標準 5m)
- フィルムガイドウェイ上下の空間制限 (クリアランス)

# Technical Data

## EOK-RR

標準仕様(バージョン)供給範囲

赤外線送信部、受信部、電子部品が  
組み込まれたアルミ製の筐体

コネクタ付き接続ケーブル(16ピン:5m)

10 $\mu$ m レーザホール基準プレート

電源ユニット  
115/230 VAC / 47-400Hz // 24VDC/2A

ユーザーズマニュアル

設定手順書

端子接続図

オプション

➤ 精度調整用レーザーホール基準プレート  
(アルミホルダ付き、レーザー加工穴空き  
ステンレス箱)  
供給可能ホールサイズ:  
10 $\mu$ m、25 $\mu$ m、35 $\mu$ m、50 $\mu$ m、70 $\mu$ m、  
100 $\mu$ m、140 $\mu$ m

### ピンホール検知ユニットの概要

成形された充填前のアルミニウム・ラミネート材を赤外線光によって照らし、ピンホール欠陥による透過光を高感度センサーにより検出します。

本ユニットは、ホイルガイドレールを挟んで赤外線光を送受信させるため、赤外線光が通過できるようホイルガイドレールに穴を開ける必要があります。

ピンホールを検出するとユニットはフロントパネルに検出したことをLED(赤)表示すると同時にNG信号(出力1または出力2のいずれか)をIO出力します。

- ・NG信号の出力内容  
フロントパネル上部のLED(赤)  
出力1:NG出力(24V)  
出力2:NG出力(反転、24V)

#### ◎自己診断機能

本ユニットは自己診断機能を持ち、送信部が故障した場合は電源LED(緑)を消灯すると同時に信号を出力します。

#### ◎コンパクトかつ堅牢な筐体

本体筐体は、アルミを使用し非常にコンパクトで堅牢、設置場所を選ばない敷設可能な設計となっています。

#### ◎容易な精度確認作業を提供

精度は、10 $\mu$ m、25 $\mu$ m、35 $\mu$ m、50 $\mu$ m、70 $\mu$ m、100 $\mu$ m、140 $\mu$ m、の6段階から調整でき、現在選択されている精度はディスプレイパネルより確認することができます。

また、付属のレーザーホール基準プレートを使用し、規定精度の調整確認が容易にできます。レーザーホール基準プレートは、10 $\mu$ m~140 $\mu$ mまでのサイズを用意しています。(標準付属品:10 $\mu$ m/その他のサイズはオプション)

#### ◎電源

本ユニットを作動させるにはDC24V安定化電源が必要になります。

機能不全を避けるために、供給されたAC115/230V電源ユニットを使用してください。2Aまで安定させた作動の電圧を発生させます。

#### ◎豊富なシステムバリエーション

システムタイプは標準で以下の仕様があります。

また、寸法、仕様などのご相談は別途承ります。

タイプ	スキャン幅(最大)
EOK-RR-200	140 mm
EOK-RR-260	200 mm
EOK-RR-280	230 mm
EOK-RR-320	250 mm
EOK-RR-380	330 mm
EOK-RR-420	360 mm
EOK-RR-430	380 mm

<製品に関するお問い合わせ先>

©ライオンエンジニアリング株式会社では、画像処理系・光学系・機械系を含めた検査システムのトータルエンジニアリングを致します。

**LION**  
ENGINEERING

ライオンエンジニアリング株式会社 F I システム事業部

本社: 〒111-8644 東京都台東区蔵前1丁目3番28号

Tel: 03-6739-9008(直通) Fax: 03-6739-9764

URL: <http://www.lion-eng.co.jp/> E-Mail: [lion-eng@lion.co.jp](mailto:lion-eng@lion.co.jp)

\*ライオンエンジニアリング株式会社は、ライオン株式会社の100%出資子会社です。\*本カタログの仕様は、予告なしに変更することがありますので予めご了承ください。[カタログNo. KH-59A 2307]



**HPF**  
ELEKTRONIK